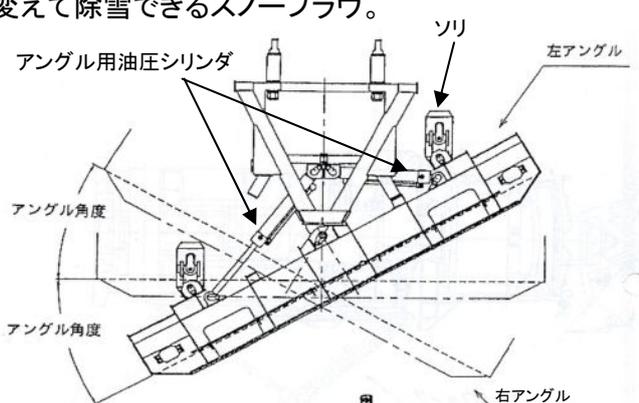


1-3 除雪グレーダ

No・オプション名	20) アングリングプラウ（除雪グレーダ用）
使用機械	除雪グレーダ
使用工法	新雪除雪、拡幅除雪
使用場所	道路(市町村道、県道、国道、高速)
使用法	<p>雪質や道路形状、地形、風向、構造物有無など沿道条件に合わせプラウのアンクル角を右又は左に随時調整し、投雪方向を変えながら除雪を行う。</p> <p>道路端部や駐車場など敷地の隅まで除雪を行う必要があるときに補助的に使用する。</p> <p>整正作業時のアングリングプラウの圧雪の切削力と得られる平滑さはグレーダの中央ブレードより劣るため、路面整正作業はグレーダの中央ブレードで行う。</p>
機能構造	<p>(機能構造)</p> <p>車両前方に取り付けられる作業機で、プラウ(排雪板)のアンクル角を油圧シリンダにより左又は右に変えて除雪できるスノープラウ。</p>  <p>図 アングリングプラウ装置外観(上面図)</p>
特徴	<p>投雪方向を左右いずれの方向にも調整可能。</p> <p>車体前端に装備するため、グレーダの中央ブレードと比較し、除雪残し部分が少なくできる。</p>
留意事項	<p>一般道路ではアングリングプラウにより前方視界が狭くなるので走行時に注意が必要。</p> <p>プラウ巾は車体から張り出すため、回送時に注意が必要。</p> <p>プラウを押付けると前輪荷重が不足し操舵性が低下するため、プラウのソリ高さを適切に調整する。</p>

図・写真



アングリングプラウ装置

写真 アングリングプラウを装備した除雪グレーダ



写真 除雪グレーダのアングリングプラウによる除雪作業

備考

夏季にグレーダを土工に使用する場合、アングリングプラウ装置は取り外し、カウンターウェートを装着する。
この場合、車検登録時に、2段書き(夏姿、冬姿)の申請が必要となる。